

理工系に強み

配慮を得ながら働きたい

オムロン株式会社

研究開発・エンジニア・調査分析

オンライン説明会のご案内

完全予約制・事前申込必須

- 第1回
2025年1月22日(水) 18:30-19:30
- 第2回
2025年1月23日(木) 11:00-12:00

お申し込みは **オンデマンド配信**
こちら **あり!**



※いずれの回も同じ内容となります。

1 専門性を高め続けたい方歓迎!

理工系に強みがあり、特定の領域に興味が高く、知識習得のために意欲高く学習し続けることができる方を歓迎します!

2 実習で実務体験可能!

選考に進んだ方は、実習で実務(または、実務に近い)業務を体験いただきます。ご自身の業務適性・働く環境を事前に確認して、安心して就業に向けて進んでいただけます。

3 正社員登用を目指せます!

正社員登用制度あり。配慮を得ながら働くメンバーが、すでに正社員として、“いなくてはならない存在”として活躍しています。キャリアアップを目指すことができます。

OMRON

Kaizen

配慮を得ながら専門性を高められる職場です

障がい特性に配慮して、職場環境を柔軟に調整します

個別の状況を気軽にご相談ください。柔軟な働き方をとることができます。



- 出社&在宅のハイブリッド勤務が可能
- 時間帯変更や時短勤務も応相談
- フレックスタイム（1日の最低勤務時間1h〜）
- 多様なコミュニケーションツール（リモート会議、チャット、UDトーク等）

日常での困りごとをタイムリーに相談できる体制を整備

以下のような体制を整え、困りごとにも対応します。

- 上司との定期的な1on1
- 専門の支援員との定期的な面談
- 就業サポーターの配置
- 生活上の困りごと解決の相談先（障がい者職業生活相談員および医療職を各事業所に配置）



先輩からのメッセージ



Mさん 2022年4月入社
技術開発本部にソフトウェア
エンジニアとして配属

オムロン入社前は就労移行支援を受けていました。学生時代からプログラミングには自信がありましたが、採用面接での自己PRが難しく新卒では就職することができなかったのです。インターンでは自分の技術を認めてもらえたことがなによりもうれしかったです。この職場であれば自分でも事業に貢献することができるかと希望を持つことができました。

一日の勤務スケジュール

- 9:00 出社/朝礼 チーム全体開発進捗確認とメール確認
- 9:30 担当する開発テーマのプログラミング
- 12:00 昼食
- 13:00 担当する開発テーマの実験・プログラミング検証
- 17:30 退社

職種

※詳細は、別紙：オムロン 求人情報一覧(2024年12月公開)をご確認ください

- ①研究開発：パワーエレクトロニクス開発領域
- ②研究開発：センシング技術領域
- ③研究開発：画像技術領域
- ④エンジニア：CAE・データ解析領域
- ⑤調査分析・DX推進（知財部門）

勤務場所

京阪奈イノベーションセンタ
京都府 木津川市 木津川台9-1

JR学研都市線祝園駅・近鉄京都線新祝園駅から奈良交通バス「36祝園駅光台循環」けいはんな記念公園下車徒歩7分（バス所要時間約10分）

雇用条件

雇用形態

- 有期嘱託社員（正社員登用あり）
 - 有期嘱託社員の期間中は1年ごとの更新で最大5年まで
 - 原則3年以内に正社員化を判断
- ※障害者手帳をお持ちの方に限ります。配慮が必要な事項については選考の際にお伝えください。

勤務時間・休日

9:00～17:30（フレックスタイム制勤務あり）
週休2日、祝日、年始年末、5月大型連続休暇など年間125日（2024年度実績）

給与

月給
博士：288,270円
修士：246,600円
• スキル/経験/勤務時間等を考慮して当社規定に基づき決定
• 昇給：年1回（4月）
• 賞与：年2回（6月、12月）※昨年実績

福利厚生

独身社宅、保養所など

選考ステップ

書類選考

面接

インターン
(複数日、実地開催)

最終面接

お気軽にお問合せ
ください

 Kaizen



050-2018-1066

mlg@kaizen-lab.com

別紙：オムロン 求人情報一覧(2024年12月公開)

	業務内容	業務上必要となるスキル・経験 ※詳細はQRコードをご確認ください
①研究開発 パワーエレクトロニクス 開発領域	<p>■カーボンニュートラル実現へのパワーエレクトロニクスの技術開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 論文などの最先端のパワーエレクトロニクス技術（回路・制御）をモデル化/設計しシミュレーションや性能評価 評価結果から候補回路・制御技術の選定 オムロンのアプリケーション適用への可能性検討・解析 <p>※想定アプリケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 太陽光/蓄電システム用パワーコンディショナ 産業用スイッチング電源 サーボドライブ ワイヤレス給電など 	<p>■電気電子工学の下記ご経験</p> <ul style="list-style-type: none"> 回路/制御/磁気などのシミュレータを活用した設計、解析経験 <p><使用するシミュレータ、開発環境></p> <ul style="list-style-type: none"> 制御：MATLAB/Simlinkでの制御設計、マイコンへ実装 回路：PLECSやSPICE等での回路シミュレーション、回路設計 基板設計：CR8000/DesignForce等での回路描画、AW設計 部品選定、アートワークなどの基板作製経験 オシロスコープ等を使った電気波形、特性、制御の評価・解析経験 <p>詳細情報はこちら </p>
②研究開発 センシング技術領域	<p>■工場自動化、ヘルスケア、社会システムの各事業で必要となるセンシング技術の研究開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 新技術や新デバイスを取込んだ革新的なセンシング技術の創出：技術調査（論文、特許、大学との共同研究）・センシングアーキテクチャの設計 入力系技術開発：光学設計/アンテナ設計・評価先端デバイスの活用・制御 アナログ信号処理：アナログ回路設計・評価 デジタル信号処理：信号処理・アルゴリズムの設計・評価・信号処理・アルゴリズムの組み込み・評価・AIを活用した信号処理 	<ul style="list-style-type: none"> 計測/センシングに関する知識・光/電波の設計・評価の経験 光/電波/回路のシミュレーションの経験 計測/センシングに関わる信号処理経験 AIによる学習/実装の経験 <p>※センシングにおいて現れる物理現象の解明、数学的な解釈への興味をお持ちの方</p> <p>詳細情報はこちら </p>
③研究開発 画像技術領域	<p>■工場自動化や社会システム向けの画像技術の研究開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 世の中の様々な手法の中から最適な手法を見極めて選り出し、アプリケーション実現のための改良・新たな機能追加を行い、アルゴリズムを開発する業務 与えられたアルゴリズムの要件を所定の実装環境で極限までメモリ削減・高速化した実装を行う業務 	<ul style="list-style-type: none"> 画像処理/機械学習の知識と活用の経験 プログラミング経験（Python, C言語等） <p>※顧客ニーズに関心を持ち、課題解決に向けて粘り強く取り組める方。意欲高く学習し続け、専門性を高め成長したいと考えている方</p> <p>詳細情報はこちら </p>
④エンジニア CAE・データ解析	<p>■全社の開発生産性向上に寄与する技術開発、およびそれらの社内展開</p> <ul style="list-style-type: none"> CAE領域：開発設計にCAE・最適化技術を適用し、商品のQCDを圧倒的に向上させることに取り組む。 データ解析領域：開発・生産・企画・販売等の各現場のデータを科学的なアプローチで解析し、課題解決や価値創出につながる因果を明らかにする。 	<ul style="list-style-type: none"> CAE領域：メカ、EMC、熱の各技術領域に関する工学的知識 データ解析領域：機械学習、統計解析に関する専門知識 <p>※開発設計の効率化やデータ活用に関心を持ち、問題の解きほぐしから課題の解決まで意欲的に取り組むことができる方、特にその解決手段として、下記に興味がある方</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造、熱、電磁場等の工学的知識を活用して製品設計を論理的に実施すること 様々なデータを数理解析の知識に基づいて分析・仮説検証すること <p>詳細情報はこちら </p>
⑤調査分析・DX推進 (知財部門)	<p>■特許調査やIPランドスケープによる知的財産情報の分析、業務プロセスのデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進、知的財産システムの管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 知的財産システムの管理特許調査および分析業務： <ul style="list-style-type: none"> 競合他社や技術分野の特許調査・特許動向分析 IPランドスケープによる知財情報の活用・戦略立案支援 DX推進（知財システム管理含む）： <ul style="list-style-type: none"> 知財業務におけるDX推進（業務効率化や自動化の実施） 知財データベースや管理システムの運用および改善 	<p>■基本的な調査・分析スキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ITスキル（プログラミング、データベース管理、Excel VBA、Python等） データ解析スキル（統計やグラフ化ツールの使用経験） DX推進に関連する知識（業務プロセスの効率化、RPAツール使用経験等） 技術文書を読み解く力（論文や特許文献） <p>※理系の学部・大学院を卒業している方 特にITに強く、データ分析やシステム管理に関する知識・経験をお持ちの方</p> <p>詳細情報はこちら </p>

お気軽にお問合せ
ください



050-2018-1066

mlg@kaizen-lab.com